

## SC販売統計調査報告 2017年12月

既存SC前年同月比 :+1.6%

冬物商品が好調で2ヶ月連続で前年同月を上回る

### <全体概況>

- ・12月度の既存SCの売上高は、前年同月比+1.6%となり前月に引続き2ヶ月連続で前年を上回った。昨年の暖冬から一転して全国的に気温が低かったこともあり、冬物衣料が堅調に推移したテナントは同+1.8%。食品(生鮮・加工)が堅調だったキーテナントは+1.0%となり両者ともに前年比プラスとなった。
- ・立地別・構成別(表1)の総合では、中心地域が同+2.0%、周辺地域が同+1.4%となった。百貨店の売上が伸び悩んだ中都市中心地域のキーテナント以外は全て前年を上回った。
- ・立地別・地域別(表2)では、全9地域のうち、中国(同▲2.9%)、四国(同▲2.2%)が前年比マイナス、その他7地域は前年を上回り全国的に売上は堅調であった。
- ・都市規模別(表3)では、政令指定都市の総合が同+2.2%、その他の地域も同+1.2%となり両者ともに前年を上回った。九州・沖縄は政令指定都市以外は同▲1.5%と前年を下回ったが政令指定都市の福岡市(同7.6%)と北九州市(同3.0%)が好調で地域全体としては同+1.5%となった。
- ・表には無いがビル形態別では地下街や駅ビルの駅周辺のSCが好調であった。
- ・業種毎の販売動向をみると、テナントでは雑貨・飲食・サービスが好調、婦人衣料は好調と回答したSCが前月より多くみられた一方で、依然として不振と回答したSCも多くみられ、施設間での差がみられる傾向が続いている。キーテナントでは食品(生鮮・加工)が好調との回答がみられた。

※サンプル数:509SC (回収率50.9%)

※本調査は、2015年12月末現在の全SC3,195SCの中から立地別・SC規模別に1,000SCをサンプル抽出し、調査したものをまとめた。

※当協会のSC販売統計調査報告は、政府統計に合わせて消費税を含めて算出しております。

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント	
総合	509	1.6	1.8	1.0	
地中 域心	大都市	69	2.4	2.3	4.6
	中都市	72	1.2	1.7	▲1.9
	小計	141	2.0	2.1	1.3
周辺地域	368	1.4	1.6	1.0	

(注)

■立地

中心地域:人口15万人以上の都市(東京23区を含む162都市)で、商業機能が集積した中心市街地  
周辺地域:上記中心地域以外の全ての地域

■都市規模

大都市:札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市  
中都市:上記都市を除く人口15万人以上の都市

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

立地(SC数) \ 地域	総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄	
総合	509	1.6	3.6	1.6	2.1	1.9	0.1	1.7	▲2.9	▲2.2	1.5
中心地域	141	2.0	2.1	8.1	2.1	▲2.1	3.4	3.1	▲2.0	▲11.2	4.3
周辺地域	368	1.4	6.7	▲0.8	2.1	3.0	▲0.7	1.3	▲3.2	▲0.3	▲0.7
(SC数)	509	17	32	203	61	33	89	27	13	34	

(注) ■地域

北海道:北海道  
東北:青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県  
関東:茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県  
北陸:新潟県・富山県・石川県・福井県  
中部:長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県  
近畿:滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県  
中国:鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県  
四国:徳島県・香川県・愛媛県・高知県  
九州・沖縄:福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別  
売上高伸長率

都 市	SC数	総 合	テナント	キーテナント	
総 合	509	1.6	1.8	1.0	
政 令 指 定 都 市	札幌市	11	2.3	2.3	-
	仙台市	5	5.2	5.2	-
	千葉市	6	5.5	5.5	-
	東京区部	56	3.3	3.3	3.3
	横浜市	17	▲ 1.0	▲ 0.9	▲ 1.5
	川崎市	9	3.1	2.9	5.4
	名古屋市	12	▲ 2.5	▲ 3.5	1.9
	京都市	7	0.8	1.6	▲ 0.4
	大阪市	21	2.3	2.3	2.1
	神戸市	18	1.8	2.0	1.1
	広島市	8	1.4	1.4	2.0
	北九州市	2	3.0	3.1	1.8
	福岡市	8	7.6	7.8	3.4
	小 計	180	2.2	2.3	2.0
そ の 他 の 地 域	北海道	6	9.6	11.4	1.9
	東北	27	0.2	0.7	▲ 0.7
	関東	115	1.9	1.8	2.1
	中部	49	3.3	3.9	0.8
	北陸	33	0.1	0.1	0.2
	近畿	43	1.5	2.1	▲ 0.1
	中国	19	▲ 3.9	▲ 5.1	▲ 1.4
	四国	13	▲ 2.2	▲ 2.1	▲ 2.4
	九州・沖縄	24	▲ 1.5	▲ 2.6	1.4
小 計	329	1.2	1.4	0.6	

※「その他の地域」には、政令指定都市は含まない。

※2003年以降、さいたま市、静岡市、浜松市、新潟市、

堺市、岡山市が、2010年4月は相模原市が、2012年4月は  
熊本市が政令指定都市となったが、さいたま市、相模原市は  
関東地域、静岡市・浜松市は中部地域、新潟市は北陸地域、  
堺市は近畿地域、岡山市は中国地域、熊本市は  
九州・沖縄地域に含めた。

表-4 キーテナント業態別  
売上高伸長率

キー業態	SC数	%	
総 合	509	1.6	
核なし	288	2.5	
1 核	Dpt	12	1.0
	GMS	119	▲ 0.6
	SM	38	3.4
	SS	2	0.7
	HC	1	2.0
	専門店	3	2.2
	生協	5	2.0
	Dgs	2	4.2
	小 計	182	0.2
	2 核	Dpt+SM	3
GMS+SM		2	1.9
GMS+HC		1	3.4
GMS+専門店		4	3.2
SM+SS		3	0.0
SM+HC		1	4.9
SM+DS		1	4.4
SM+専門店		8	4.8
生協+HC		1	1.3
その他		6	2.0
小 計	30	2.2	
3核 以上	Dpt+GMS+HC	2	0.2
	その他	7	0.8
小 計	9	0.6	

表-5 立地別SC・テナント・キーテナント効率

立地(SC数)	売上高・店舗面積		売上高		店舗面積		1SC当り売上高 (千円)	坪効率 (千円)	1SC当り 平均面積 (㎡)
			(千円)	前年比	(実効㎡)	前年比			
S C 総 合	総 合	509	671,493,992	1.6	10,104,951	0.9	1,319,242	219	19,853
	中心地域	141	212,352,184	2.0	1,965,128	0.2	1,506,044	357	13,937
	大都市	69	144,225,280	2.4	1,106,579	0.6	2,090,221	430	16,037
	中都市	72	68,126,904	1.2	858,550	▲ 0.3	946,207	262	11,924
	周辺地域	368	459,141,808	1.4	8,139,823	1.1	1,247,668	186	22,119
テ ナ ン ト	総 合	509	533,236,019	1.8	7,471,765	1.2	1,047,615	236	14,679
	中心地域	141	191,497,940	2.1	1,750,428	0.2	1,358,141	361	12,414
	大都市	69	133,666,033	2.3	1,045,736	0.6	1,937,189	422	15,156
	中都市	72	57,831,907	1.7	704,693	▲ 0.4	803,221	271	9,787
	周辺地域	368	341,738,079	1.6	5,721,337	1.5	928,636	197	15,547
キ ー テ ナ ン ト	総 合	221	138,257,973	1.0	2,633,186	▲ 0.1	625,602	173	11,915
	中心地域	21	20,854,244	1.3	214,700	0.0	993,059	321	10,224
	大都市	4	10,559,247	4.6	60,843	0.0	2,639,812	573	15,211
	中都市	17	10,294,997	▲ 1.9	153,857	0.0	605,588	221	9,050
	周辺地域	200	117,403,729	1.0	2,418,486	▲ 0.1	587,019	160	12,092

注:売上高(総合)は、調査対象509SCの合計値です。

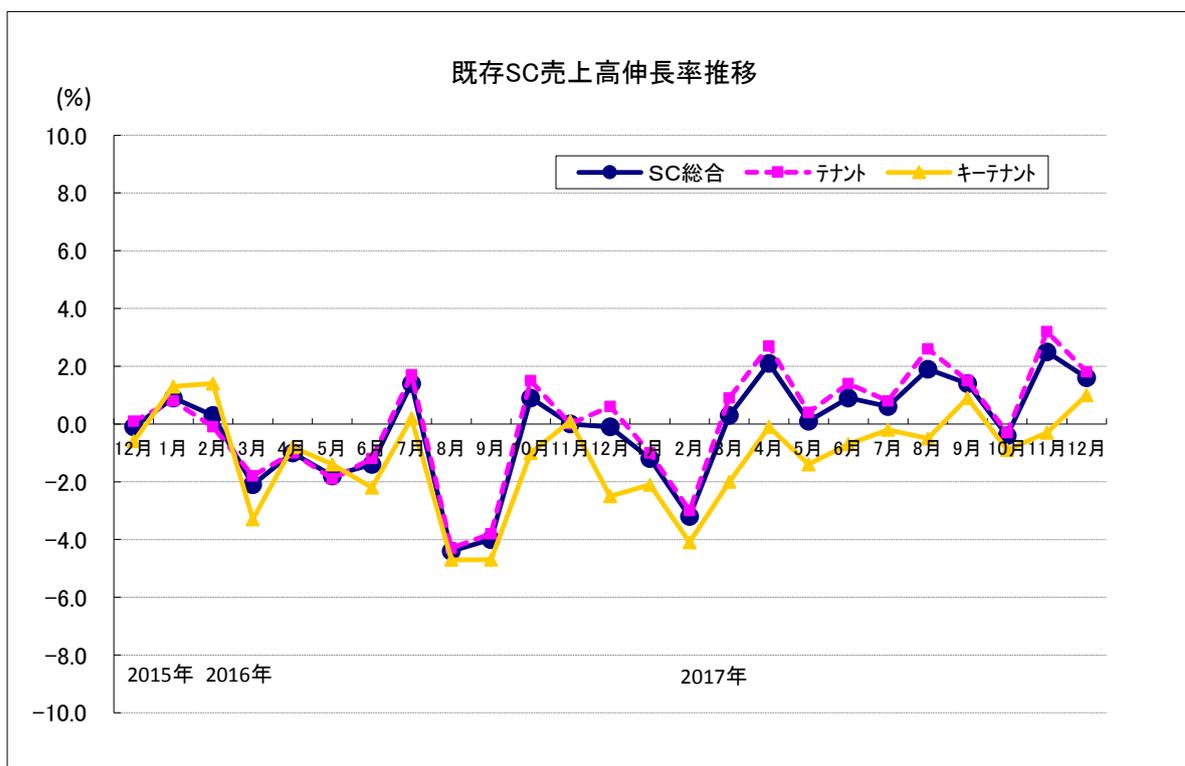


表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高前年対比

		S C			百貨店	チェーン ストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 5.1
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.2
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.1
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.5
	05年	0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.4
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 4.3	▲ 0.7
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 10.1	▲ 4.3
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
	15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7
	16年	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 0.4
2015上半期	(1～6月)	▲ 1.2	▲ 0.8	▲ 2.2	▲ 1.9	0.0
2015下半期	(7～12月)	0.9	1.1	0.4	1.4	1.4
2016上半期	(1～6月)	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 2.8	0.4
2016下半期	(7～12月)	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 2.0	▲ 2.9	▲ 1.1
2015四半期別	(1～3月)	▲ 0.2	0.2	▲ 1.7	▲ 0.3	▲ 1.5
	(4～6月)	▲ 4.3	▲ 3.2	▲ 7.1	▲ 8.6	▲ 4.0
	(7～9月)	2.2	1.8	3.3	6.4	4.1
	(10～12月)	2.0	2.1	1.5	2.7	2.3
2016四半期別	(1～3月)	▲ 0.1	0.0	▲ 0.5	0.3	0.5
	(4～6月)	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 1.6	1.7
	(7～9月)	▲ 1.6	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 4.1	▲ 0.8
	(10～12月)	▲ 2.4	▲ 2.3	▲ 2.9	▲ 3.4	▲ 2.0
2017四半期別	(1～3月)	0.3	0.6	▲ 1.1	▲ 2.5	▲ 0.3
	(4～6月)	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 2.7	▲ 1.2	▲ 2.2
2016 月別	1月	1.0	1.4	▲ 0.6	0.7	▲ 0.8
	2月	▲ 0.9	0.8	▲ 2.5	▲ 1.7	▲ 2.0
	3月	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 3.3	▲ 2.9	▲ 0.3
	4月	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 3.8	▲ 0.7
	5月	▲ 1.8	▲ 1.9	▲ 1.4	▲ 5.1	▲ 1.3
	6月	▲ 1.4	▲ 1.2	▲ 2.2	▲ 3.5	▲ 0.5
	7月	1.4	1.7	0.2	▲ 0.1	0.2
	8月	▲ 4.4	▲ 4.3	▲ 4.7	▲ 6.0	▲ 2.9
	9月	▲ 4.0	▲ 3.8	▲ 4.7	▲ 5.0	▲ 3.2
	10月	0.9	1.5	▲ 1.0	▲ 3.9	0.6
	11月	0.0	0.0	0.1	▲ 2.4	0.8
	12月	▲ 0.1	0.6	▲ 2.5	▲ 1.7	▲ 2.0
2017 月別	1月	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 2.1	▲ 1.2	▲ 1.6
	2月	▲ 3.2	▲ 3.0	▲ 4.1	▲ 1.7	▲ 3.3
	3月	0.3	0.9	▲ 2.0	▲ 0.9	▲ 1.8
	4月	2.1	2.7	▲ 0.1	0.7	0.6
	5月	0.1	0.4	▲ 1.4	0.0	▲ 1.8
	6月	0.9	1.4	▲ 0.7	1.4	▲ 1.2
	7月	0.6	0.8	▲ 0.2	▲ 1.4	0.0
	8月	1.9	2.6	▲ 0.5	2.0	▲ 0.5
	9月	1.4	1.5	0.9	4.4	▲ 0.3
	10月	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.9	▲ 1.8	▲ 1.9
	11月	2.5	3.2	▲ 0.3	2.2	▲ 0.6
	12月	1.6	1.8	1.0		
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店協会	チェーンストア協会	